

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	無期限（2012年3月30日設定）	
運用方針	ファンド・オブ・ファンズ方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	トレンド・アロケーション・オープン	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）受益証券、マネー・プール マザーファンド受益証券
	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）	先進国の国債、世界各国のETF等
	マネー・プールマザーファンド	わが国の公社債
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界各国の株式・債券・リート等の幅広い資産へ、実質的に投資します。</li> <li>・安定的な資産成長のために、市場環境に応じて機動的な資産配分を行います。</li> <li>・為替変動リスクの低減をはかるため、外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行います。</li> </ul>	
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</li> <li>・株式への直接投資は行いません。</li> </ul>	
分配方針	<p>毎年1月25日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

## トレンド・アロケーション・オープン

第11期（決算日：2023年1月25日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「トレンド・アロケーション・オープン」は、去る1月25日に第11期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。  
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



## 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
 フリーダイヤル **0120-151034**  
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、  
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

## ファンドマネージャーのコメント

おかげさまで、トレンジ・アロケーション・オープン（以下、トレアロ）は、2023年1月25日に第11期の決算を迎えました。また、2022年3月には設定10周年を迎え、改めて設定来多くの投資家の皆さまにご支持いただいたことに深く感謝いたします。

さて、当期間（2022年1月26日～2023年1月25日）におけるトレアロの運用成果は、5.2%の下落となりました。

当期間の金融市場は、世界的なインフレと、各国・地域の中央銀行による早急な金融引き締めが大きな焦点だったと言えます。2022年後半にかけて、米中対立やロシアによるウクライナ侵攻といった地政学リスクが、コロナ禍から続くサプライ・チェーンの逼迫を背景とした物価上昇圧力をさらに強めるなど、インフレは大きく加速しました。この間、各国・地域の中央銀行は相次いで金融引き締めを加速させることを決定し、景気が後退するのではないかと懸念が株式市場の重しとなったことに加えて、金利上昇等が債券価格の下落につながりました。2022年末以降、欧米を中心にインフレが鈍化した兆候が見られると、底堅い米国労働市場とも相まって、市場における深刻な景気後退への懸念が和らぎ、金利は低下、高リスク資産も上昇へと転じました。

トレアロは、株式や債券に加えて、コモディティやリート等のオルタナティブ（代替）資産を含む幅広い投資対象に分散投資を行うことを基本としながら、上昇トレンドが強いと考えられる資産により多く配分し、中長期で価格上昇を目指すファンドです。2022年は、ほぼ全ての資産が下落するだけでなく、一般的に安全資産とされる先進国債等の低リスク資産が大幅に下落する局面となり、過去にあまり例のない厳しい環境でした。2022年9、10月末にかけてはリスク性資産全般が下落トレンドを示した他、運用チームの定性的な判断も慎重

な見通しを維持したこと等を受けて現金等（短期債券含）の組入を高位に保ち、資産保全を優先する対応を取りました。2022年11月末以降は、一部トレンドが下落からの回復を見せたことから、株式とコモディティ等の高リスク資産への配分を引き上げました。

米国を中心とした中央銀行の政策金利引き上げによって、深刻な景気後退を招かずにインフレ抑制を成功させることは不可能ではないにせよ難しいと見ており、金融政策、経済動向ともに不透明感が高い状態は暫く続くと考えています。その際、攻めにも守りにも転じられるよう、当面はある程度キャッシュを残した、保守的なアロケーションを維持した状態で臨む予定です。いずれにせよ、不透明かつ変化が激しい市場環境を想定しており、より一層機動的な資産配分変更が運用の要となると考えています。こうした不透明な投資環境下においても、長期的に皆さまの資産運用にプラスの成果をご提供するという我々のミッションに変わりはありません。皆さまのご期待に応えられますよう、引き続き運用品質の維持・向上に励みつつ、運用に尽力してまいります。



アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパン株式会社  
シニア・ポートフォリオ・マネージャー  
櫛野 誠

上記は、アリアンツ・グローバル・インベスターズの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

**本資料の表記にあたって**

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

**○最近5期の運用実績**

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債組入比率	債券先物比率	投資信託組入比率	純資産総額
		税金	込配	み騰落				
	円	円	%	%	%	%	百万円	
7期(2019年1月25日)	11,468	0	△11.6	—	—	99.0	156,624	
8期(2020年1月27日)	12,749	0	11.2	—	—	98.9	152,700	
9期(2021年1月25日)	10,663	0	△16.4	—	—	98.9	108,034	
10期(2022年1月25日)	11,056	0	3.7	—	—	98.9	96,452	
11期(2023年1月25日)	10,476	0	△5.2	—	—	98.9	82,611	

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 書 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2022年 1 月25日	円 11,056	% —	% —	% —	% 98.9
1 月末	11,086	0.3	—	—	99.1
2 月末	10,964	△0.8	—	—	99.3
3 月末	11,368	2.8	—	—	99.1
4 月末	11,124	0.6	—	—	99.2
5 月末	11,086	0.3	—	—	98.0
6 月末	10,755	△2.7	—	—	98.8
7 月末	10,750	△2.8	—	—	99.2
8 月末	10,675	△3.4	—	—	99.1
9 月末	10,511	△4.9	—	—	99.0
10 月末	10,514	△4.9	—	—	99.1
11 月末	10,509	△4.9	—	—	99.0
12 月末	10,386	△6.1	—	—	99.0
(期 末) 2023年 1 月25日	10,476	△5.2	—	—	98.9

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

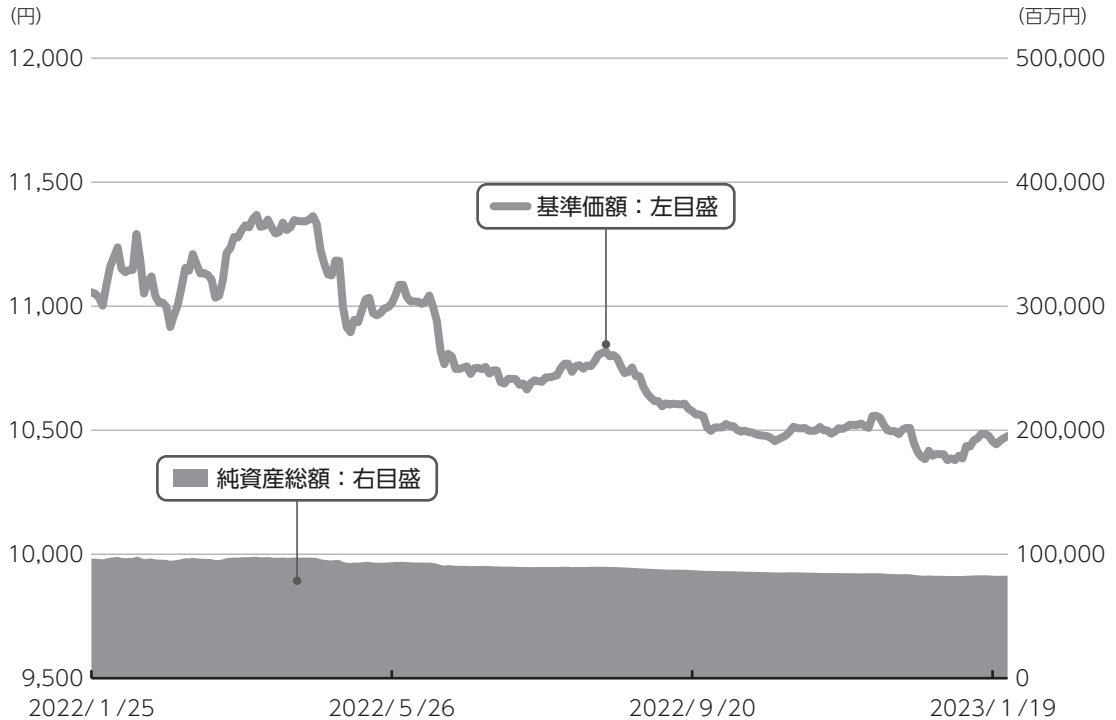
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第11期：2022年1月26日～2023年1月25日

## ▶ 当期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第11期首	11,056円
第11期末	10,476円
既払分配金	0円
騰落率	-5.2%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ5.2%の下落となりました。

## ▶ 基準価額の変動要因

### 下落要因

保有していた期間において、先進国国債や先進国株式などの資産の価格が下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

## ▶ 投資環境について

### ▶ 国債市況

**各国の国債利回りは上昇しました。**

日本を含む先進国の国債利回りは、主要中央銀行における金融引き締めへの姿勢や、物価上昇に対する懸念などを背景に上昇しました。新興国の国債利回りも、スプレッド（米国国債に対する利回り差）が拡大したことなどから上昇しました。

### ▶ 株式市況

**先進国の株式市況はまちまち、新興国の株式市況は概ね下落しました。**

米国の株式市況は米連邦準備制度理事会（FRB）による金融引き締めの継続や景気の先行き懸念などを背景に下落する局面もありましたが、期間を通してみると上昇しました。新興国の株式市況は概ね下落しました。

### ▶ リート、コモディティ

**リートや原油価格は下落、コモディティ価格はまちまち、金価格は上昇しました。**

米国のリート市況は、金利の上昇などを背景に、期間を通してみると下落しました。コモディティ価格はまちまちとなりました。原油価格は、ロシアによるウクライナ侵攻などを受けて上昇する局面もありましたが、期間を通してみると下落しました。一方、金価格は、期間を通してみると上昇しました。

### ▶ 国内短期金融市場

**無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。**

当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足元のコール・レートは-0.014%となりました。

## ▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ **トレンド・アロケーション・オープン**  
円建の外国投資信託であるダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（ＪＰＹ）受益証券に投資を行いました。また、マネー・プール マザーファンド受益証券へも投資を行いました。

▶ **ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（ＪＰＹ）**

先進国の国債に投資を行うとともに、世界各国のETF等を利用することで、世界各国の株式・債券・リート等の幅広い資産に実質的に投資しました。また、組入比率の調整を目的として、世界各国の先物取引も利用しました。

為替変動リスクの低減をはかるため、外貨建資産については、対円で為替ヘッジを行いました。

ポートフォリオは、①基本資産配分を行う「トレンド・アロケーション」、②基本資産配分に対する微調整を行う「タクティカル・アセット・アロケーション」、③下落リスクへの対応を行う「ダウンサイド・リスク・マネジメント」を活用して構築しました。

【トレンド・アロケーション】  
期間の初めにおいては先進国株式やコモディティなどの高リスク資産で上昇トレンドが示されたことから、高リスク資産の比率を高めとしました。その後は高リスク資産が下落トレンドを示したことから徐々に高リスク資産の比率を引き下げていきました。2022年12月からは高リスク資産の比率を引き上げました。

【タクティカル・アセット・アロケーション】

基本資産配分に対する微調整を行う「タクティカル・アセット・アロケーション」では、低リスク資産に対して慎重な見通しとしました。

【ダウンサイド・リスク・マネジメント】

下落リスクへの対応を行う「ダウンサイド・リスク・マネジメント」による短期債券・キャッシュの組入比率の引き上げは行いませんでした。

これらの結果、期間末の資産クラス別構成比は高リスク資産32.9%、低リスク資産67.1%となりました。



## (ご参考)

## ■資産クラス別構成比

期首（現地2022年1月24日）

資産クラス		比率	
低リスク 資産	先進国国債	26.2%	27.3%
	先進国社債	0.0%	
	新興国国債	0.0%	
	現金等	1.2%	
高リスク 資産	先進国株式	43.6%	72.7%
	新興国株式	0.0%	
	コモディティ	20.1%	
	リート	8.9%	

期末（現地2023年1月24日）

資産クラス		比率	
低リスク 資産	先進国国債	17.5%	67.1%
	先進国社債	0.0%	
	新興国国債	0.0%	
	現金等	49.6%	
高リスク 資産	先進国株式	27.1%	32.9%
	新興国株式	2.7%	
	コモディティ	3.1%	
	リート	0.0%	

- ・比率はダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（JPY）の純資産総額に対する割合です。
- ・現金等は、短期債券を含みます。また、為替ヘッジの含み損益を含むためマイナスになることがあります。
- ・資産クラス別構成比は、アリアンツ・グローバル・インベスターズからの情報提供を基に表示しています。
- ・各数値は表示桁数未満で四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。

(注) 当記載は、アリアンツ・グローバル・インベスターズの資料を基に、三菱UFJ国際投信が作成したものです。

## ▶ マネー・プール マザーファンド

コール・ローン等短期金融商品を活用し、  
利子等収益の確保を図りました。

## ▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## ▶ 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第11期 2022年1月26日～2023年1月25日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－％）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	2,964

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ **トレンド・アロケーション・オープン**  
引き続き、円建の外国投資信託であるダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（ＪＰＹ）受益証券に投資を行います。また、マネー・プール マザーファンド受益証券へも投資を行います。

▶ **ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（ＪＰＹ）**

先進国の国債に投資を行うとともに、世界各国のETF等を利用することで、世界各国の株式・債券・リート等の幅広い資産に実質的に投資します。

為替変動リスクの低減をはかるため、外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行う方針です。

ポートフォリオは、①基本資産配分を行う「トレンド・アロケーション」、②基本資産配分に対する微調整を行う「タクティカル・アセット・アロケーション」、③下落リスクへの対応を行う「ダウンスайд・リスク・マネジメント」を活用して構築します。

▶ **マネー・プール マザーファンド**

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

2022年1月26日～2023年1月25日

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	75	0.693	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
( 投 信 会 社 )	(36)	(0.330)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(36)	(0.330)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	(4)	(0.033)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.010	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
( 監 査 費 用 )	(1)	(0.010)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	76	0.703	

期中の平均基準価額は、10,793円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

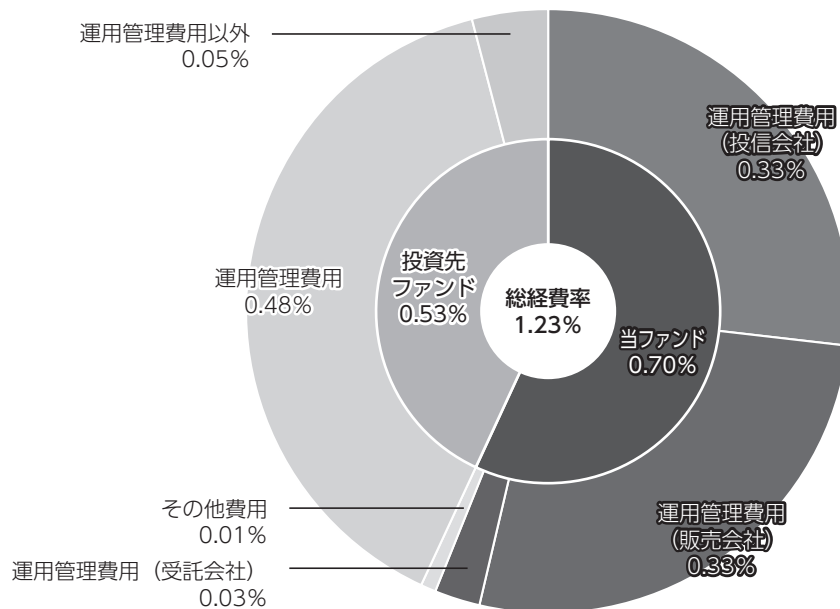
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.23%**です。



総経費率 (①+②+③)	(%)	1.23
①当ファンドの費用の比率	(%)	0.70
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	(%)	0.48
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	(%)	0.05

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2022年1月26日～2023年1月25日)

### 投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド (JPY)	千口 —	千円 —	千口 9,685,560	千円 9,491,500

(注) 金額は受渡代金。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年1月26日～2023年1月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2023年1月25日現在)

### ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		期首(前期末)	当期末		
		口数	口数	評価額	比率
	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド (JPY)	千口 95,243,136	千口 85,557,576	千円 81,707,485	% 98.9
合計		95,243,136	85,557,576	81,707,485	98.9

(注) 比率はトレンド・アロケーション・オープンの純資産総額に対する比率。

### 親投資信託残高

銘柄		期首(前期末)	当期末	
		口数	口数	評価額
	マネー・プール マザーファンド	千口 997	千口 997	千円 1,000

## ○投資信託財産の構成

(2023年1月25日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 81,707,485	% 98.3
マネー・プール マザーファンド	1,000	0.0
コール・ローン等、その他	1,393,508	1.7
投資信託財産総額	83,101,993	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年1月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	83,101,993,793
コール・ローン等	1,077,507,554
投資信託受益証券(評価額)	81,707,485,341
マネー・プール マザーファンド(評価額)	1,000,898
未収入金	316,000,000
(B) 負債	490,954,640
未払解約金	186,636,250
未払信託報酬	299,917,874
未払利息	516
その他未払費用	4,400,000
(C) 純資産総額(A-B)	82,611,039,153
元本	78,858,214,100
次期繰越損益金	3,752,825,053
(D) 受益権総口数	78,858,214,100口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,476円

<注記事項>

- ①期首元本額 87,240,795,269円  
 期中追加設定元本額 2,397,819,423円  
 期中一部解約元本額 10,780,400,592円  
 また、1口当たり純資産額は、期末10,476円です。

②分配金の計算過程

項 目	2022年1月26日～ 2023年1月25日
費用控除後の配当等収益額	-円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	-円
収益調整金額	15,986,700,062円
分配準備積立金額	7,393,703,041円
当ファンドの分配対象収益額	23,380,403,103円
1万口当たり収益分配対象額	2,964円
1万口当たり分配金額	-円
収益分配金金額	-円

\*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

○損益の状況 (2022年1月26日～2023年1月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 352,584
受取利息	4,278
支払利息	△ 356,862
(B) 有価証券売買損益	△ 3,882,711,579
売買益	328,774,593
売買損	△ 4,211,486,172
(C) 信託報酬等	△ 633,295,603
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 4,516,359,766
(E) 前期繰越損益金	△ 6,885,250,662
(F) 追加信託差損益金	15,154,435,481
(配当等相当額)	( 15,986,700,062)
(売買損益相当額)	(△ 832,264,581)
(G) 計(D+E+F)	3,752,825,053
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	3,752,825,053
追加信託差損益金	15,154,435,481
(配当等相当額)	( 15,986,700,062)
(売買損益相当額)	(△ 832,264,581)
分配準備積立金	7,393,703,041
繰越損益金	△18,795,313,469

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## 〈参考〉投資する投資信託証券およびその概要

当ファンドは、トレンド・アロケーション・オープンが投資対象とする円建の外国投資信託証券です。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

名 称	ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（ＪＰＹ）
運 用 方 針	アリアンツ・グローバル・インベスターズの「ダイナミック・マルチアセット・プラス戦略」による運用を行います。 ・ダイナミック・マルチアセット・プラス戦略は、「基本資産配分（トレンド・アロケーション）」、「基本資産配分に対する微調整（タクティカル・アセット・アロケーション）」、「下落リスクへの対応（ダウンサイド・リスク・マネジメント）」を組み合わせることにより、リスク調整後の良好なリターンを獲得を目指します。
投資顧問会社	アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ゲーエムベーハー ※アリアンツ・グローバル・インベスターズのドイツ拠点です。
信 託 期 限	無期限
設 定 日	2012年3月30日
会 計 年 度	毎年3月末
収 益 分 配	原則として、毎月分配を行います。



## ダイナミック・マルチアセット・プラス・ファンド（ＪＰＹ）

損益計算書、純資産変動計算書、投資明細表は、入手可能なFinancial Statementsから抜粋し、編集および一部翻訳したものです。

## 1. 損益計算書

(2022年3月31日に終了する期間)

(円で表示)

## 投資収益

受取利息（外国税額控除後）	¥	489,893,962
受取配当金（外国税額控除後）		317,397,652
<b>投資収益合計</b>		<b>807,291,614</b>

## 費用

運用受託報酬		405,363,419
会計処理および管理手数料		86,686,442
保管費用		28,334,866
名義書換事務代行手数料		10,974,833
専門家報酬		5,927,255
登録手数料		1,250,212
その他費用		2,887,959
<b>費用合計</b>		<b>541,424,986</b>

**投資純利益** 265,866,628

## 実現および未実現損益：

## 実現損益：

投資有価証券		5,519,552,150
先物取引（手数料控除後）		4,752,698,101
外国通貨取引および為替予約取引		(2,291,858,812)
<b>実現純損益</b>		<b>7,980,391,439</b>

## 未実現評価損益の純変動：

投資有価証券		455,979,598
先物取引		1,709,988,879
外国通貨取引および為替予約取引		(3,318,416,212)
<b>未実現評価損益の純変動</b>		<b>(1,152,447,735)</b>

**実現および未実現損益（純額）** 6,827,943,704

**運用による純資産の増減（純額）** ¥ 7,093,810,332

(注) ( ) 内の金額は、マイナスの金額です。

## 2. 純資産変動計算書

(2022年3月31日に終了する期間)

(円で表示)

### 運用による純資産の増減額：

投資純損益	¥	265,866,628
実現純損益		7,980,391,439
未実現評価損益の純変動		(1,152,447,735)
運用による純資産の増減額		7,093,810,332

ファンドユニットの取引による純資産の増減額		(13,300,300,000)
純資産の増減額		(6,206,489,668)

### 純資産

期首		102,779,126,105
期末	¥	96,572,636,437

### Class A

#### ファンドユニット取引

ユニット数		
償還		(13,110,987,185)
ユニット増減数	¥	(13,110,987,185)

#### 金額

償還		(13,300,300,000)
ファンドユニット取引による増減額	¥	(13,300,300,000)

## 3. 投資明細表

(2022年3月31日現在)

(円で表示)

	元本金額	銘柄名	公正価値
		<b>FIXED INCOME SECURITIES (29.6%)</b>	
		<b>FRANCE (4.0%)</b>	
		<b>GOVERNMENT BOND (4.0%)</b>	
		France Government Bond OAT	
EUR	31,500,000	0.00% due 11/25/31	¥ 3,880,393,645
		<b>TOTAL GOVERNMENT BOND</b>	<b>3,880,393,645</b>
		<b>TOTAL FRANCE (Cost ¥4,059,998,262)</b>	<b>3,880,393,645</b>
		<b>GERMANY (4.0%)</b>	
		<b>GOVERNMENT BOND (4.0%)</b>	
		Bundesrepublik Deutschland Bundesanleihe	
EUR	31,400,000	0.00% due 05/15/36	3,863,634,704
		<b>TOTAL GOVERNMENT BOND</b>	<b>3,863,634,704</b>
		<b>TOTAL GERMANY (Cost ¥4,132,790,021)</b>	<b>3,863,634,704</b>
		<b>ITALY (13.6%)</b>	
		<b>GOVERNMENT BONDS (13.6%)</b>	
		Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	
EUR	46,600,000	0.50% due 02/01/26	6,154,097,285
EUR	23,400,000	0.95% due 12/01/31 <sup>(a)</sup>	2,867,672,053
EUR	29,700,000	2.45% due 10/01/23	4,143,837,884
		<b>TOTAL GOVERNMENT BONDS</b>	<b>13,165,607,222</b>
		<b>TOTAL ITALY (Cost ¥13,141,246,872)</b>	<b>13,165,607,222</b>
		<b>JAPAN (4.4%)</b>	
		<b>GOVERNMENT BOND (4.4%)</b>	
		Japan Government 20 Year Bond	
JPY	4,370,000,000	0.50% due 09/20/41	4,219,016,500
		<b>TOTAL GOVERNMENT BOND</b>	<b>4,219,016,500</b>
		<b>TOTAL JAPAN (Cost ¥4,360,255,209)</b>	<b>4,219,016,500</b>
		<b>UNITED STATES (3.6%)</b>	
		<b>GOVERNMENT BONDS (3.6%)</b>	
		U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds	
USD	6,048,168	0.13% due 01/15/31	779,202,287
		U.S. Treasury Note	
USD	24,700,000	1.13% due 02/15/31	2,715,089,640
		<b>TOTAL GOVERNMENT BONDS</b>	<b>3,494,291,927</b>
		<b>TOTAL UNITED STATES (Cost ¥3,448,954,336)</b>	<b>3,494,291,927</b>
		<b>TOTAL FIXED INCOME SECURITIES (Cost ¥29,143,244,700)</b>	<b>28,622,943,998</b>
		<b>Shares</b>	
		<b>EXCHANGE-TRADED FUNDS (22.1%)</b>	
		<b>UNITED STATES (22.1%)</b>	
	235,400	iShares Latin America 40 ETF	870,904,319
	931,500	iShares MSCI USA Minimum Volatility ETF	8,796,500,594
	257,000	iShares MSCI USA Momentum Factor ETF	5,264,693,636
	117,000	SPDR S&P Metals & Mining ETF	872,988,995
	416,200	Vanguard Real Estate ETF	5,490,911,385
		<b>TOTAL UNITED STATES (Cost ¥19,788,310,442)</b>	<b>21,295,998,929</b>
		<b>TOTAL EXCHANGE-TRADED FUNDS (Cost ¥19,788,310,442)</b>	<b>21,295,998,929</b>

(2022年3月31日現在)

(円で表示)

	元本金額	銘柄名	公正価値
		<b>SHORT-TERM INVESTMENTS (43.9%)</b>	
		<b>CANADA (0.6%)</b>	
		<b>TIME DEPOSIT (0.6%)</b>	
		Royal Bank of Canada	
CAD	5,752,515	0.07% due 04/01/22	¥ 560,181,678
		<b>TOTAL TIME DEPOSIT</b>	<b>560,181,678</b>
		<b>TOTAL CANADA (Cost ¥536,734,556)</b>	<b>560,181,678</b>
		<b>FRANCE (6.7%)</b>	
		<b>TIME DEPOSITS (6.7%)</b>	
		Societe Generale	
CHF	473,637	(1.30)% due 04/01/22 <sup>(b)</sup>	62,399,789
JPY	6,373,077,065	(0.38)% due 04/01/22 <sup>(b)</sup>	6,373,077,065
HKD	14,453	0.00% due 04/01/22	224,616
		<b>TOTAL TIME DEPOSITS</b>	<b>6,435,701,470</b>
		<b>TOTAL FRANCE (Cost ¥6,435,939,460)</b>	<b>6,435,701,470</b>
		<b>JAPAN (26.5%)</b>	
		<b>TIME DEPOSITS (26.5%)</b>	
		Sumitomo Mitsui Banking Corp.	
EUR	56,427,695	(0.78)% due 04/01/22 <sup>(b)</sup>	7,599,392,315
USD	144,197,871	0.15% due 04/01/22	17,554,648,391
GBP	2,693,069	0.25% due 04/01/22	430,685,710
		<b>TOTAL TIME DEPOSITS</b>	<b>25,584,726,416</b>
		<b>TOTAL JAPAN (Cost ¥25,054,651,799)</b>	<b>25,584,726,416</b>
		<b>UNITED KINGDOM (0.1%)</b>	
		<b>TIME DEPOSIT (0.1%)</b>	
		Australia and New Zealand Bank Group, Ltd., London	
AUD	1,427,946	(0.19)% due 04/01/22 <sup>(b)</sup>	130,083,105
		<b>TOTAL TIME DEPOSIT</b>	<b>130,083,105</b>
		<b>TOTAL UNITED KINGDOM (Cost ¥122,963,893)</b>	<b>130,083,105</b>
		<b>UNITED STATES (10.0%)</b>	
		<b>GOVERNMENT BONDS (10.0%)</b>	
		U.S Treasury Bill	
USD	40,000,000	0.00% due 06/16/22	4,865,436,361
USD	40,000,000	0.00% due 09/22/22	4,847,946,381
		<b>TOTAL GOVERNMENT BONDS</b>	<b>9,713,382,742</b>
		<b>TOTAL UNITED STATES (Cost ¥9,735,323,595)</b>	<b>9,713,382,742</b>
		<b>TOTAL SHORT-TERM INVESTMENTS (Cost ¥41,885,613,303)</b>	<b>42,424,075,411</b>
		<b>TOTAL INVESTMENTS (Cost ¥90,817,168,445)</b>	<b>95.6% ¥ 92,343,018,338</b>
		<b>CASH AND OTHER ASSETS IN EXCESS OF LIABILITIES</b>	<b>4.4 4,229,618,099</b>
		<b>NET ASSETS</b>	<b>100.0% ¥ 96,572,636,437</b>

<sup>(a)</sup> 144A Security - Security exempt from registration under Rule 144A of the Securities Act of 1933. These securities may be resold in transactions exempt from registration, typically to qualified institutional buyers. Unless otherwise indicated, these securities are not considered illiquid.

<sup>(b)</sup> Due to deposit rate cuts by central banks in Europe, Japan and Australia, interest rates for Swiss Franc, Euro, Japanese Yen and Australian Dollar-denominated short term investments may be less than zero percent.

(2022年3月31日現在)

(円で表示)

### 先物取引残高

ポジション	銘柄	限月	契約数	未実現評価損益
Long	Coffee C July Futures	07/2022	111	¥ (62,952,553)
Long	Copper May Futures	05/2022	59	49,380,786
Long	Corn July Futures	07/2022	279	85,896,698
Long	Cotton No.2 July Futures	07/2022	74	83,021,766
Short	Euro-Bobl June Futures	06/2022	(347)	198,723,916
Short	Euro-BTP June Futures	06/2022	(155)	108,274,485
Short	Euro-Bund June Futures	06/2022	(366)	271,558,911
Short	Euro-Schatz June Futures	06/2022	(280)	43,930,941
Long	FTSE 100 Index June Futures	06/2022	404	145,361,880
Long	Gold 100 OZ June Futures	06/2022	73	25,431,485
Short	Japan 10 Year Bond June Futures	06/2022	(22)	(1,720,000)
Long	KC HRW Wheat July Futures	07/2022	59	23,754,517
Long	Lean Hogs July Futures	07/2022	212	(7,664,750)
Long	Live Cattle August Futures	08/2022	384	2,365,408
Long	S&P/TSX 60 Index June Futures	06/2022	186	93,394,923
Long	Silver May Futures	05/2022	36	9,811,026
Long	Soybean May Futures	05/2022	124	112,817,977
Long	SPI 200 June Futures	06/2022	197	98,599,952
Long	Sugar #11 July Futures	06/2022	427	82,239,484
Long	Swiss Market Index June Futures	06/2022	116	6,780,972
Long	TOPIX Index June Futures	06/2022	25	9,350,000
Short	US 10 Year Ultra June Futures	06/2022	(64)	(4,791,600)
Long	Wheat July Futures	07/2022	108	40,168,112
Long	WTI Crude Oil July Futures	06/2022	110	159,959,051
				¥ 1,573,693,387

### ファンドレベルでの為替予約取引残高

取得	取引相手	契約額	決済日	売却	契約額	未実現 評価益	未実現 評価損	未実現 評価損益 (純額)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	53,009,378,000	06/15/2022	USD	458,000,000	¥ -	¥ (2,640,682,753)	¥ (2,640,682,753)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	965,664,000	06/15/2022	USD	8,000,000	-	(6,389,463)	(6,389,463)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	1,565,751,690	06/15/2022	USD	12,900,000	-	(1,684,519)	(1,684,519)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	329,799,600	06/15/2022	AUD	3,900,000	-	(25,229,985)	(25,229,985)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	173,452,710	06/15/2022	AUD	1,900,000	489,578	-	489,578
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	608,732,000	06/15/2022	GBP	4,000,000	-	(29,531,922)	(29,531,922)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	285,900,480	06/15/2022	GBP	1,800,000	-	(1,318,285)	(1,318,285)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	28,166,240,000	06/15/2022	EUR	219,500,000	-	(1,419,957,601)	(1,419,957,601)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	647,765,240	06/15/2022	CAD	7,180,000	-	(49,931,776)	(49,931,776)
JPY	Brown Brothers Harriman & Co.	203,816,970	06/15/2022	CAD	2,100,000	-	(244,832)	(244,832)
						¥ 489,578	¥ (4,174,971,136)	¥ (4,174,481,558)

(2022年3月31日現在)

(円で表示)

## デリバティブの額

取引相手	デリバティブ 資産の額	デリバティブ 負債の額	担保の 受取	担保の 差入れ	純額	
店頭デリバティブ						
為替予約	Brown Brothers Harriman & Co.	¥ 489,578	¥(4,174,971,136)	¥ -	¥ -	¥(4,174,481,558)
マスターネットティング契約の 対象となるデリバティブ合計		¥ 489,578	¥(4,174,971,136)	¥ -	¥ -	¥(4,174,481,558)
資産及び負債における 店頭デリバティブ合計		¥ 489,578	¥(4,174,971,136)			

## 通貨略称

AUD	-	Australian Dollar
CAD	-	Canadian Dollar
CHF	-	Swiss Francs
EUR	-	Euro
GBP	-	Great British Pound
HKD	-	Hong Kong Dollar
JPY	-	Japanese Yen
USD	-	United States Dollar

## マネー・プール マザーファンド

### 《第27期》決算日2023年1月16日

[計算期間：2022年7月15日～2023年1月16日]

「マネー・プール マザーファンド」は、1月16日に第27期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第27期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の公社債に投資し、安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

### ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	券率	債先物比率	純総資産額
23期(2021年1月14日)	10,041	0.0	—	—	—	230
24期(2021年7月14日)	10,040	△0.0	—	—	—	141
25期(2022年1月14日)	10,040	0.0	—	—	—	52
26期(2022年7月14日)	10,039	△0.0	—	—	—	48
27期(2023年1月16日)	10,036	△0.0	—	—	—	47

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	券率	債先物比率	券率
(期首) 2022年7月14日	10,039	—	—	—	—	—
7月末	10,039	0.0	—	—	—	—
8月末	10,039	0.0	—	—	—	—
9月末	10,038	△0.0	—	—	—	—
10月末	10,038	△0.0	—	—	—	—
11月末	10,037	△0.0	—	—	—	—
12月末	10,037	△0.0	—	—	—	—
(期末) 2023年1月16日	10,036	△0.0	—	—	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

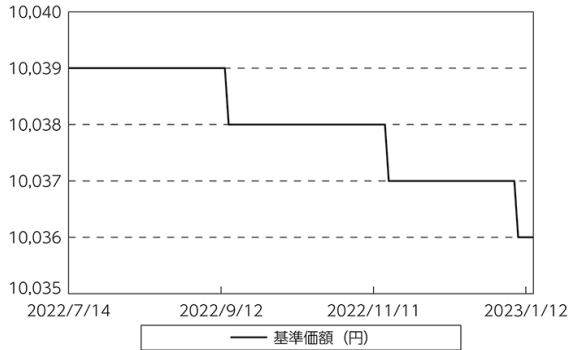
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.03%の下落となりました。

基準価額等の推移



## ●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

運用資金に対するマイナス金利適用などが基準価額の下落要因となりました。

## ●投資環境について

## ◎国内短期金融市場

無担保コール翌日物金利は0%を下回る水準で推移しました。

当期間の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、足下のコール・レートは-0.026%となりました。

## ●当該投資信託のポートフォリオについて

コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。

## ○今後の運用方針

今後も日銀による金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は引き続き低位で推移すると予想しています。以上の見通しにより、コール・ローン等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。



## ○1万口当たりの費用明細

(2022年7月15日～2023年1月16日)

該当事項はございません。

## ○売買及び取引の状況

(2022年7月15日～2023年1月16日)

該当事項はございません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2022年7月15日～2023年1月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。
---

## ○組入資産の明細

(2023年1月16日現在)

2023年1月16日現在、有価証券等の組入れはございません。

## ○投資信託財産の構成

(2023年1月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 47,032	% 100.0
投資信託財産総額	47,032	100.0

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年1月16日現在)

項目	当期末 円
(A) 資産	47,032,482
コール・ローン等	47,032,482
(B) 負債	60
未払解約金	13
未払利息	47
(C) 純資産総額(A-B)	47,032,422
元本	46,862,606
次期繰越損益金	169,816
(D) 受益権総口数	46,862,606口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,036円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 48,306,871円  
期中追加設定元本額 21,020,556円  
期中一部解約元本額 22,464,821円  
また、1口当たり純資産額は、期末1.0036円です。

## ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

マナー・プール・ファンドVI	32,206,724円
世界投資適格債オープン(為替ヘッジあり)(毎月決算型)	5,154,901円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンドX(年2回決算型)	2,251,096円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) マナー・プール・ファンドIX(1年決算型)	1,392,529円
トレンド・アロケーション・オープン	997,308円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジあり	996,215円
米国エネルギーMLPオープン(毎月決算型) 為替ヘッジなし	996,215円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	769,078円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	220,146円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	125,062円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	119,857円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インド・ルピーコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 為替ヘッジなしコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,602円
国際 アジア・リート・ファンド(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	99,602円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) メキシコ・ペソコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 円コース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 米ドルコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 米ドルコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ブラジル・リアルコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 豪ドルコース(毎月決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) メキシコ・ペソコース(1年決算型)	99,592円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 円コース(毎月決算型)	99,592円
米国ハイ・イールド債オープン(通貨選択型) トルコ・リラコース(毎月決算型)	19,961円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) インドネシア・ルピアコース(1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ロシア・ルーブルコース(毎月決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) ロシア・ルーブルコース(1年決算型)	9,986円
国際・キャピタル 日本株式オープン(通貨選択型) 中国元コース(毎月決算型)	9,960円

## ○損益の状況 (2022年7月15日~2023年1月16日)

項目	当期 円
(A) 配当等収益	△ 14,697
受取利息	181
支払利息	△ 14,878
(B) 当期損益金(A)	△ 14,697
(C) 前期繰越損益金	187,858
(D) 追加信託差損益金	79,836
(E) 解約差損益金	△ 83,181
(F) 計(B+C+D+E)	169,816
次期繰越損益金(F)	169,816

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型)	南アフリカ・ランドコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型)	中国元コース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型)	トルコ・リラコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型)	トルコ・リラコース (1年決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型)	南アフリカ・ランドコース (毎月決算型)	9,960円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型)	ユーロコース (1年決算型)	9,959円
国際・キャピタル 日本株式オープン (通貨選択型)	ユーロコース (毎月決算型)	9,959円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジなし)		4,979円
欧州アクティブ株式オープン (為替ヘッジあり)		4,979円
合計		46,862,606円